

基本設定



更新日: 2018/12/27

フローを利用するコンテンツの指定などを行います。

☐ 無効 ☒ 有効

った場合、このアドレスに通知されます。改行区切りでメールアドレスを入力してください。

しておく必要があります。

フローの名称を入力します。あとで変更できます。

フローの有効/無効を選択します。このワークフローを使用したいときは、必ず[有効]を選択します。[無効]状態のワークフローは使用できません。

ノツが承認、または差し戻された場合に、その結果をメールで通知する・しないを選択し

しない...通知メールを配信しません。

する...通知メールを送りたいメールアドレスを欄内に記入します。複数指定するときは改行区切りで入力してください。

入力しておく、指定した日数が経っても承認されない場合に、アラートメールを送信し

ークフローの機能を利用するグループを選択します。そのため、承認者、申請者の両方されている必要があります。

なし」の場合: 対象コンテンツの編集者全員が利用できます。

ープモジュールの「権限設定」とは異なります。

削除

削除

② コンテンツ追加

ワークフローを利用するコンテンツを選択します。承認ワークフローを使用できるコンテンツの3モジュールです。(2018年10月現在)
モジュール (選択メニューには記事グループ名が表示されます)
モジュール
MLモジュール

ワークフローを利用するコンテンツを増やします。

申請がありました。

E)のフォームから送信されたメールです。
りログイン頂き確認してください。

せる場合、文中に設定して下さい。

場合、文中に設定して下さい。

せる場合、文中に設定して下さい。

請データへのURLを載せる場合、文中に設定して下さい。

ントを載せる場合、文中に設定して下さい。

場合は、ここに入力したタイトルでメールが届きます。件名は変更できます。

ッセージの内容は変更できます。